



伝統を引き継いで

(竹迫観音祭り練習風景)

きすな

合志市 議会だより 第26号

2012年6月定例会

- 条例、補正予算…………… 2～3
- 委員会報告…………… 4～5
- 表決結果・賛否表 …………… 6
- 一般質問 …………… 7～12
- あん質問はどぎゃんだった 追跡…………… 12
- 議会の動き・主な行事 …………… 13

を可決! 6月議会

会計補正予算 (第1号)

補正額 5千506万円

総額 162億8千506万円

6月定例会は、6月8日から6月26日までの19日間の会期で開催しました。住民基本台帳法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例、24年度一般会計補正予算および特別会計補正予算3件、合志市固定資産評価審査委員会委員の選任など同意3件、専決処分事項の承認2件、そのほか規約の一部変更・報告など併せて合計18件が上程され、いずれも原案を可決・同意・承認しました。一般質問は11人が市政に関する問題を質問しました。



災害時 福祉用備品購入費
372万円
(写真はイメージです)

平成24年第2回定例会日程

月	日	曜	会議名	主な内容
6	8	金	本会議	市長提出議案上程及び説明
	14	木	本会議	質疑、委員会付託
	15	金	常任委員会	付託事件の審査
	18	月		
	20	水	本会議	一般質問
	21	木		
	22	金		
	26	火	本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決)



西合志中学校 バッティングゲージ購入費 **52万円**
(写真は福原グラウンド)

一般会計補正予算など12議案

条例改正

合志市税条例の一部改正

平成24年度の固定資産税の評価替えに伴い土地に係る負担措置について現行の仕組みを3年延長する改正

合志市国民健康保険税条例の一部改正

東日本大震災に係る被災居住用財産の敷地に係る譲渡期限の延長特例を3年から7年に延長する改正

住民基本台帳の一部改正に伴う関係4条例の一部改正

平成24年7月9日付けで外国人登録制度が廃止され、外国人住民を住民基本台帳法の適用対象に加えることになった。このため、合志市手数料徴収条例など4条例の一部改正

特別会計補正予算

事業名	補正額	補正後総額
国民健康保険	△ 93万円	59億8千839万円
下水道	1千631万円	16億9千917万円
水道事業	150万円	7億9千230万円

人事案件

固定資産評価審査委員会委員

木永 博昭 氏 (再) (豊岡)

三山 剛 氏 (再) (野々島)

教育委員会委員

田中 安子 氏 (再) (須屋)

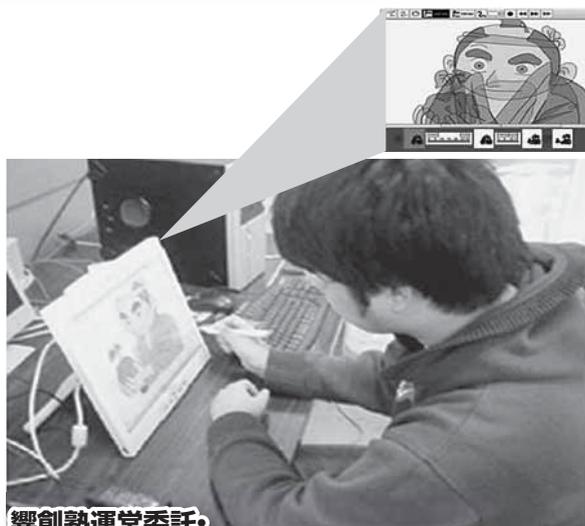
主なもの

一般



鉄道軌道安全輸送設備等
整備事業費補助金

915万円



響創塾運営委託・

データベース構築委託

500万円

(アニメ・マンガを生かした地域活性化事業)



達原第二工業団地(仮称)測量・実施
設計業務委託

2,184万円

産業建設常任委員会

- 平成24年度合志市一般会計補正予算について**
(農政課)
- 問** 人・農地プラン作成検討会委員の予定者は、どういう人が選ばれているのか。
- 答** 予定として女性アドバイザー、農業委員、認定農家の方、農業法人等となっている。国より3割以上は女性の委員を、という指導が来ており、それを守っていききたい。
- (都市計画課)
- 問** 都市計画基礎調査はどのエリアを行うのか。
- 答** 基礎調査は、おおむね5年を目途に行い、市内全域を対象にする。



合志南小西側調整池工事現場

- 平成24年度合志市下水道特別会計補正予算について**
(下水道課)
- 問** この調査結果により規制緩和につなげることができるか。
- 答** この調査が、直接規制緩和につながるものではなく、都市計画やマスタープランを見直す際の資料として現状把握するものである。
- 平成24年度合志市水道事業会計補正予算について**
(水道課)
- 問** 建設改良費の補償費150万の内容は。
- 答** 竹迫第一配水池改良のために、
- 平成24年度合志市下水道事業会計補正予算について**
(下水道課)
- 問** 下水道事業費の事業計画変更認可申請書作成業務委託の内容は。
- 答** 大雨時に、西合志庁舎方面から大池方面に流れる道路冠水対策として、側溝を大きくする計画では難しいので、調整池の設置を考えている。その申請書作成の委託である。



竹迫第1配水池改良工事現場

既存電柱の移動が発生し、その電柱移転のための補償費である。

総務常任委員会

- 住民基本台帳法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例について**
(総務課)
- 問** 外国籍を持っている合志市民の具体的変化は。
- 答** 日本人と同様の住民票が作成され、利便性が向上する。
- 平成24年度合志市一般会計補正予算について**
(財政課)
- 問** 財政調整基金の繰り入れ後の残高は。
- 答** 今回の補正後の残高は、22億4千227万3千円となる。

- (まちづくり戦略室)
- 問** 響創塾運営委託について具体的に説明を。
- 答** 事業の推進母体となる協議会が、NPO法人熊本マンガミュージアムプロジェクトとNPO法人ブランド12、さらに、熊本をIT事業による地域貢献を行いたいと考えているコンテンツ企業などで組織されている。アニメ・マンガを生かした地域活性化事業は二つのイメージがあり、コンテンツ制作を目的としたクリエイター育成事業の響創塾運営とマンガ蔵書のデータベース整備。今回は熊本高等専門学校の全面協力のもと、同校

- (商工振興課)
- 問** 蓬原第二工業団地の状況は。
- 答** 今回の補正の承認を頂いたら、早速に入札を行い地区計画等もある。
- ICT活用学習センターを利用し合志市のオリジナルな部分を生かして「熊本こうし響創塾」とし、高専の学生20名、社会人20名、計40名で年6回の開催を予定している。マンガ蔵書データベース整備は、キララ文庫より預かり、市保管のマンガ20万冊のデータベースの構築を図る。運営委託先は、「こうしバーチャル市役所アニメ・マンガコンテンツ課」に委託実施予定である。



熊本高専校舎

るので、25年度末には分譲できるようにと考えている。スマートインターも近くできるので、製造、流通部門等にも強くアピールしていきたい。

文教常任委員会

平成24年度合志市一般会計 補正予算について

(学校教育課)

問 理科支援員配置事業について。

答 理科の指導実績を持つ退職教職員の人材を活用して、小学校5・6年生の理科教育の充実を図る。

問 子どもたちの自立支援事業について。

答 不登校などへの積極的な予防、解消を図るため、体験活動や訓練などを行う事業である。

(生涯学習課)

問 会場借上料の水中運動教室でユーパレス弁天のプールを使う目的について。

健康福祉常任委員会

平成24年度合志市一般会計 補正予算について

(福祉課)

問 『災害時要援護者避難支援計画策定事業』について、救済計画等、実効性を上げる計画は考えられているのか。

答 計画の中の個別計画、援助が必要な人がどういう状況にいて、それを助けていただけの方がいるなら誰か、総合的に登録して、台帳の更新を行っている。一番の問題は、孤立される可能性のある方を助ける支援者が存在するかどうかで、大震災が発生した時に実際にそこに行けるのかも問題であり、

答 水中で運動することにより、膝や腰の負担の負荷が軽減でき、全身運動になるため市民の健康づくりに役に立つ。

問 生涯学習主催講座受講料の見直しについて。

答 厳しい財政状況の中で市民のニーズに沿った講座の追加も視野に入れた費用対効果、受益者負担の原則を考慮し、受講料を2000円に増額する。

(反対討論)

受講料を増額することに反対する理由として、今、集中改革プラン構造改革の中で、受益者負担を求められているが、自治

情報をどう伝達するか、まだまだ未知数である。総合的に支援するためには、地域が意識を持つこと、地区防災の在り方、より優先度の高い方の把握すること、ひいてはその先にある支援体制の再構築を行い、防災訓練は年一回しかないが、社協などが巡回している中で出来る限り即応性のある計画にしていこうと努力している。しかし、まだ確固たるものを確立していないので発信しながら修正をしていきたいと考える。

(子育て支援課)

意見 昨年11月に児童虐待のキャンペーンがあったそうだが、是非、

今年は街頭キャンペーンや講演会を委員会にも呼び掛けてほしい。協力していきたい。

(健康づくり推進課)

問 働く世代の大腸がん検診(40・45・50・55・60歳)は5年間行うと言ったが、単年度事業ではないのか。

答 女性特有のがん検診も最初は単年度だったが、5年間継続している。大腸がん検診については30歳以上の人を対象にしているが、働く世代については女性特有のがん検診と同様に、対象年齢の間にある方が1度は受けられるように5年間を行う。

体の役割という点から認められない。低い受講料で、気軽に利用できるのが重要だという点で反対である。

(賛成討論)

生涯学習講座は、市民の方が自分で希望され、自主的に受講されている。今までは必要経費の2割が受講者の負担でしたが、8割は公費でまかなわれていた。

受講される方は、自分の学習意欲を高めるための経費として納得して受講されている。今回の受講料の見直しについてクレームはなく、楽しく受講されているとの説



男の料理講座

明もあり、適正な措置であり賛成である。



ささえ愛ネットワーク・徘徊模擬訓練

平成24年第2回定例会
主な審議案件と議決結果

		審 議 案 件	議決結果
条 例	1 件	住民基本台帳法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
予 算	4 件	平成24年度合志市一般会計補正予算(第1号) ほか 3件	原案可決
同 意	3 件	合志市固定資産評価審査委員会委員の選任 ほか 2件	原案同意
承 認	2 件	専決処分(合志市税条例の一部を改正する条例)の承認 ほか 1件	原案承認
その他	2 件	熊本県市町村総合事務組合規約の一部変更 ほか 1件	原案可決
報 告	6 件	平成23年度合志市一般会計繰越明許費の報告 ほか 5件	報告終了

賛 否 表

- 議案第34号 住民基本台帳の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例
- 議案第37号 平成24年度合志市一般会計補正予算(第1号)
- 議案第38号 平成24年度合志市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- 議案第39号 平成24年度合志市下水道特別会計補正予算(第1号)
- 議案第40号 平成24年度合志市水道事業会計補正予算(第1号)
- 承認第1号 専決処分(合志市税条例の一部を改正する条例)の承認

	議席番号		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
	結 果	表 決 数	西 島 隆 博	松 本 龍 一	後 藤 修 一	濱 元 幸 一 郎	上 田 欣 也	青 木 照 美	坂 本 早 苗	尾 方 洋 直	濱 口 正 暁	坂 本 武 人	吉 永 健 司	神 田 公 司	来 海 恵 子	木 場 田 孝 幸	松 井 美 津 子	木 村 祐 一	今 村 直 登	丸 内 三 千 代	東 孝 助	島 田 敏 春
議案第34号	可決	20:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第37号	可決	18:2	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	可決	20:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第39号	可決	20:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	可決	20:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第1号	可決	18:2	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※起立採決を行ったものに限ります。(○は賛成 ●は反対)
 ※池永幸生議員は議長職のため、表決には加わりません。

合志市の立ち位置とこれからのついて！

濱口 正暁 議員



濱口 平成24年度の予算が決まり、4月の機構改革も実施されメインテーマの「健康都市こうし」が進められています。このことで健康づくりを進め、医療費の削減を図るための重点策は何か。

健康づくり推進課長 健康になろうと事業として菊池養生園と提携して「健康づくり教室」を各地域へ出向いての出前講座、または来園して貰うための健康指導を行うこと。次に新しい取り組みとして保健師を含む3人体制で健康企画班を設置し、医療費削減に向けた種々の事業を行う。

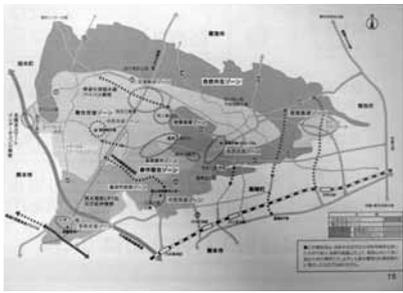
濱口 稼げる市として財政健全化のために取り組んでいるもの、また土地利用計画と生産人口流出防止のための「雇用の拡大策」、更には市民も巻き込んで協力してもらいながら進める事業等は考えられているのか。

政策部長 稼げる市をつくるための方策として産学官連携のための取り組み、そして大学、企業との包括協定を逐次結んでいる。合志市の魅力である農業、これと食それから医療

を融合させ、そこから生まれる6次産業への取り組み、こういった新しい産業をつくっていく健康ファクトリー構想を計画している。また合志市民の購買力は年間520億円あると見込まれるが現在市内に落ちる金額は260億円で、半分が市外へ流出している。この解決策としては土地利用に対する規制緩和が必要で、これが進めば商業店舗の立地それに付随して雇用の創出もされる。それを議会、市民いっしょになって進めたい。

市長 年々財政が厳しくなるので官主導の民間開発という民の予算を投入し、さらに、観光、金融、新しい産業、新しい地域づくりのために「チーム宝箱」的なシンクタンクを設置したい。

を融合させ、そこから生まれる6次産業への取り組み、こういった新しい産業をつくっていく健康ファクトリー構想を計画している。また合志市民の購買力は年間520億円あると見込まれるが現在市内に落ちる金額は260億円で、半分が市外へ流出している。この解決策としては土地利用に対する規制緩和が必要で、これが進めば商業店舗の立地それに付随して雇用の創出もされる。それを議会、市民いっしょになって進めたい。



合志市土地利用構想図

子どもたちに健やかな未来を!!

今村 直登 議員



プッシュバイクの活用で子どもたちの体力増強を

今村 NHKで幼児がペダルのない自転車(プッシュバイク)で遊んでいるのを見た。これは平衡感覚の発達、身体能力、運動能力の向上に役立つ。将来の医療費削減にもつながる。保育園と協議して勧めたら。

子育て支援課長 現状では、各保育園で基礎体力をつけるため、体操教室をやったりとそれぞれの園で体力づくりに努めておられます。それぞれの園の独自性で対応をしていたきたい。

今村 プッシュバイクは、子どもが楽しむものですが、実は大人、親も熱中する。部品が好みに合わせて取り付けられる。親子の触れ合いの時間が増える。一石二鳥にも三鳥にもなる。保育園と協議するくらいはできないのか。

健康福祉部長 いろいろ問題もありますが、園長会等で検討させていただきたい。

市職員の現状について

今村 正職員と嘱託職員の数は。

総務課長 正職316人、嘱託251人です。

今村 4割が嘱託職員では、大災害のとき、対応できるのか。

総務課長 防災計画の中には、嘱託職員の役割はない。正職員で対応する。

今村 嘱託職員の能力を活かすためにも、政策提案等できるのか。

総務課長 嘱託職員は専門性を持つ人がたくさんいます。業務上では、当然反映されています。

子育て新システムについて

今村 民自公の三党合意で、質問通告時点と現在では内容が変わった。合意後の問題点を把握しているか。

健康福祉部長 「新システム」では、幼稚園と保育園が合体した、総合子ども園ができると思っていましたが、最終的には法的な整合性がとれなくて断念した、合志市の場合、色んな意見はあるが、より安全に、安心して保育が受けられる環境づくりに努力したい。

防災対策

青木 照美 議員



青木 防災行政無線の聞こえない地区があるが、整備計画は。

総務課長 平成21年度に防災行政無線の更新基本設計委託業務の際に、放送音声等が聞こえるかどうか調査を行っており、聞こえない区域については、平成25年度～平成27年度の更新整備時に屋外拡声子局の増設に対応する計画としております。

青木 昼の時報を復活できないか。

総務課長 以前から防災行政無線については、いろいろなご意見があります。市の人口も増え、多様な生活形態がある中で、防災行政無線のあり方を再検討する時期だと判断し、昨年度、合志市生活安全推進協議会で審議し、お昼のチャイムを取りやめました。チャイムを取りやめたあと、鳴らしてほしい等のご意見がありましたので、今年度の合志市生活安全推進協議会に報告することとしております。

青木 西沖住宅付近、及び御代志、大池地区の排水計画は。

建設課長 西沖住宅付近の永熊本線では、大雨時に冠水による車両災害

も発生しており、応急処理として地下浸透柵4基を設置したが、今後、恒久的な排水工事が必要と考えている。御代志、大池地区の雨水排水計画については、調整池の設置に向けて現在水道局で計画が進められている。今後、建設課と水道局で連携しながら対応していきたい。



西沖住宅付近冠水状況

青木 上下水道の危機管理は十分か。

上下水道課長 水道局が管理する水源施設等は25箇所あり、各施設と水道局内テレメーター室をN-TTの専用回線で結ぶ遠方監視システムと週一回の職員による巡回点検により監視を行っている。今後、想定外の事件、事故等の災害時においては、「水道局災害対策マニュアル」によって、初動活動、復旧対策等を周知徹底したい。

志(こうごろ)合わせて、来年は千三百年!?

上田 欣也 議員



上田 「こうし」という地名に「合志」という漢字が使われるようになって来年で千三百年になる。これを合志市の歴史を周知する機会に。

生涯学習課長 年代的には諸説あるが意義のあること。大きなイベントはできないが、今後アピールしたい。

上田 各学校に設置されている太陽光発電設備の発電量は。またその教育効果は。

学校教育課長 子どもたちの学習に貢献するとともに、昨年度は224万円が市の収入になっている。

上田 昨年はごみ減量化計画の初年度だったが、目標は達成したか。総合計画で近隣市町と比べて安価なごみ袋は見直しを検討すべきとある。

環境衛生課長 人口の増加等の影響で対前年比微増している。ごみ袋料金は実際におおよそ安価である。

上田 なぜ、ごみ減量をしなければならぬのかの根本に立ち返った啓発を心掛けてほしい。レターパス等地域公共交通機関の利用者が飛躍的に伸びている。熊本市圏のICカード導入に時間がかかるなら、利便

性向上と合志市のPRに、独自デザインのパスカードの発行を検討してもいいのではないか。また合志庁舎南側の駐車場には緑化ブロックが使用されているが、かなりくたびれた状態である。合志市特産品認証の芝苗と堆肥を利用して試験施工することで、地球温暖化防止とブランドのPRに努めてはどうか。

政策部長 施工後の維持管理等に経費がかかるので見合わせてほしい。

上田 合志市立図書館の特に優れていると考えられるところは。

教育部長 貸出冊数だけではなく、年間のべ3百人を超えるボランティアの活動に支えられた読書推進活動は自慢できる。今後、合志市の教育の重要な拠点として位置付けたい。



西合志図書館

急がれる待機児童対策

神田 公司 議員



神田 未就学児は、11月の段階で4023人、5月1日の段階で4152名と増えている。10年、15年後を展望しながらまちづくりをやらなければならぬ。

教育部長 人口増加に伴う市の課題については、学校の大規模化のみならず子育て、介護等の福祉の分野、ごみの減量化等に伴う環境の問題等々、多方面にわたり影響する。まちづくり戦略室を事務局として、関係各課の課長、班長で組織する庁内検討委員会を5月に開催した。

神田 待機児童の現状と対策は。

子育て支援課長 5月末現在で保育所に入所できていない児童数は129名。6月1日現在で保育所に入所している児童数は1880名。現在の住宅開発状況を考えると、今後保育所の需要は増加すると考えている。保育所を新設するには最低でも2、3年かかるので、早急な対策を、現在の状況を緩和するためには、早急な対策が必要である。その対策として、グループ型の保育ママ（家庭的

保育）の受け入れ可能な施設の検討を進めている。できる限り早急に対応していきたい。

神田 少なくともグループ型の保育ママ（家庭的保育）など、多様な保育施策を年度途中で始めるのか。

健康福祉部長 保育ママ（家庭的保育）については、少し何グループかやっていただけのものなのかということ。できる限り段階的には入れるところから精一杯やっていきたい。



4月に開園した「このみ坂保育園」

「こころの体温計」について

松井美津子 議員



松井 自治体クラウドは、システム運用費の削減、業務の効率化、セキュリティの向上、災害に強い基盤の構築、「ネット合併」と言われているがクラウド参画について伺う。

企画課長 個別のASP事業で、コスト削減と事務の効率化に取り組んでいる。クラウド事業の参加は難しい。

松井 「補装具交付事業」の中に、「足こぎ車イス」が入っていないが、今後市民の需要があると思うが。

福祉課長 特別補装具として福祉総合相談所の判定が認められれば支給ができる。

松井 地域包括支援センターは高齢者や、その家族などが事業の内容をイメージしにくいので、「高齢者何でも相談室」のような愛称を考えるといかがでしょうか。

高齢者支援課長 「地域包括支援センター」の業務が市民にわかりやすいように親しみやすい「愛称」を検討したい。



松井 アレルギー疾患に対する取り組みガイドラインで、エビペンの使用の研修について。

教育部長 ガイドラインに基づき研修をおこなう。

松井 飲酒運転の予防に向けての取り組みについて。

総務課長 深酒しないこと。平日は午後10時には、飲酒をやめることを努力義務としている。

松井 心の健康チェックをゲーム感覚でできる「こころの体温計」を取り入れることで、うつ病や、自殺の予防対策にも効果があると思うが考えを伺う。

健康づくり推進課長 前向きに検討します。

職員のメンタルケア！

来海 恵子 議員



来海 現在、休職中の職員が2人、病気休暇中が4人、平成23年度にメンタルヘルスの庁内研修を10回行って、参加者が285人、予算が88万7150円でした。今年度は、内容は決まっていますか。

総務課長 24年度は、メンタルヘルス等の研修を予定します。

来海 提案ですが、今の若い職員は人との関わりあい方が下手で、研修だけではなく、これからはコーチングやカウンセリングが有効的だと思います。人吉市ではそれらを取り入れてすごく効果が出ているので、合志市でも課長や部長がコーチングのスキルを身に付けられたらいいかがでしょうか。

総務部長 上司がコーチングのスキルを身に付けることで部下との会話も生まれ、そこから職員同士のコミュニケーションが活発になれば職員のストレスを減らすことにつながるのでは人吉市の事例を参考に、そしてまた総合支援職という観点からも取り組んでいきたいと考えています。



研修風景（笑顔が一番！）

来海 菊池市では養生園を産業医と位置づけ、長期休暇の後で復職する前に診断と相談をしています。合志市でも養生園を産業医と位置づけ、休職願いの診断書2枚の提出するうちの1枚と、復職する前の診察、相談をされたらいいかがですか。

総務部長 養生園と産業医の委託契約を行っていますが、今後は養生園とどのような体制をとった方がいいかを相談してまいります。

住宅リフォーム助成制度の創設を

西郷 隆博 議員



西郷 現在、住宅リフォームを要すると思われる住宅は、市内にどれくらいあるのでしょうか。

商工振興課長 固定資産税の課税データから一戸建ての住宅のうち築三十年以上を経過する住宅数は約六〇〇〇戸となっている。

西郷 市民が住宅のリフォームをする際の助成制度への取り組みについて。

商工振興課長 住宅リフォーム制度は、市民が居住している住宅等の増改築工事を市内の業者を使って工事を実施した場合に、工事費の一定割合を助成する制度であり、今年の5月10日現在で4つの県と488の市町村の計492の自治体を実施しているということ。

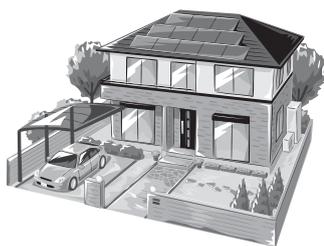
市内においてこの件について中小企業活性化会議で取り上げ、総論的には、多くの自治体を実施しており、年々実施自治体が増加していることも事実であり、合志市中小企業基本条例の目的が市内中小企業の振興、ひいては地域経済の活性化ということであって、この助成制度ができれば、

市内にある住宅関連の多くの中小企業の仕事確保や地域経済の活性化にも役立つという一定の事業効果があるのではなからうかと、今後新たな振興策の一つとして検討している。

本年度、活性化会議の中で事業実施のメリット、デメリット等、確にとりまとめ、その判断材料にできればと考えている。

西郷 中小企業活性化会議においてリフォームする側の意見は出ていないか。

市長 リフォームをしたいという人たちの気持ちはどうするんだということであったので、それに対するアンケートなどへの予算については随時つけたいと思っています。



ゴミ経費削減には 集団回収が一番！

坂本 早苗 議員



坂本 ゴミ問題ではゴミの90%を占める可燃ごみの減量が最大の課題です。しかし経費面では資源ごみの処理経費も高く、減量が必要です。ごみの処理単価は。

環境衛生課長 菊池環境保全組合での処理費用は可燃ごみは1キロ当たり42円、資源ごみは132円で3倍の費用がかかっています。

坂本 収集運搬委託料は資源物CD（新聞、チラシ、雑誌、その他の紙）がキロ当たり約44円です。それに組合の処理費用132円を合わせると176円にもなります。たった1キロの新聞、チラシ等に176円の費用がかかっています。子ども会、老人会PTAなどが行う集団回収はキロ10円の助成金です。集団回収をもっと進めてはどうか。

環境衛生課長 昨年は67団体に約1千万円の助成をしています。集団回収されないで、資源ごみとして出されると約1億7449万円の経費が掛かると試算になります。

坂本 環境保全組合で処理された資

源ごみの販売価格は。

環境衛生課長 1年間の総額は約2652万円（合志市分は1127万円）です。今まではゴミの分別や減量化のお知らせをしてきましたが、今後はごみ処理経費等の周知を図り、皆様にゴミ問題の理解を深めていただきたいと考えます。

坂本 集団回収を進めるうえで再生资源物持ち去り禁止条例がネックになっていきます。地域の集団回収団体にはこの条例を除外することはできないでしょうか。

市長 条例はすぐに見直すわけにはいかないで、しばらく推移を見守りたい。今回の質問があるまで資源ごみは市の財産になっていたと理解していました。正しい情報を伝えてぜひ集団回収をやっていたらいい。根本からゴミ行政を考え直すきっかけになればと思います。



中学3年生まで 医療費無料化を！

濱元 幸一郎 議員



濱元 阿蘇郡市や菊陽町では中学3年生までの医療費無料化を実施。和水町、芦北町では高校3年生までの医療費無料化を実施している。内閣府の「都市と地方における子育て環境に関する調査」では九州・沖縄の場合、子育て費用の中で負担を感じている出費は何かという問いに対して、医療費という答えが30・8%で第1位。共産党の市民アンケートでも無料化の拡大を求める声が多数寄せられている。中学3年生までの医療費無料化を実施すべきだ。

子育て支援課長 合併後、合志市は福祉事務所を設置し様々なサービスの拡大と財政負担を行ってきた。重症化を引き起こさないためにも、受診しやすい環境をつくることは大切だと考えているが、それぞれ個人で健康に留意することも大切だ。現状のサービスを維持することも大切だと考えているので現在のところ拡大することは考えていない。

濱元 健康のためには、早期発見・早期治療が大事。お金の心配なく安

心して病院にかかれるようにするのが自治体の役目だ。また財政負担の話だが、中学3年生までの無料化拡大に必要なお金は2600万円。しかし今年から住民税の年少扶養控除が廃止され、16才以下の子どもがいる家庭で増税となり、合志市全体で1億5000万円の増収増となる。これは子育て中の家庭が負担した税金だ。このお金を医療費無料化拡大等、子育て支援策にこそ活かすべきだ。市長の見解は。

市長 償還払い方式から窓口無料化したことで2500万円支出が増えた。あわせて中学3年生までの無料化となると、やりたいが現状ではできない。ただ予算の配分のバランスを変えることはできないか等、無料化拡大について検討してみたい。



「人・農地プラン」

ヒトコソ

木村 祐一 議員



木村 高齢化、後継者不足、耕作放棄地など「人・農地の問題」を解決すべく、この政策が打ち出された。具体的な説明会や周知のあり方について伺う。

農政課長 8月中旬までに全体説明会を行う。周知については6月の市広報紙と区長回覧にて説明会の案内を予定している。

木村 青年就農給付金の給付要件、本市への支援枠、申請時期について。

農政課長 給付要件の一点目として「人・農地プラン」に位置づけられることが確実と見込まれる方である。支援枠については、現在のところ未定である。申請時期については、7月から予定している。

木村 農地集積協力は面積に応じて交付単価が定められているが、市として細分化できないか。

農政課長 市で細分化した交付単価を決める予定はない。

木村 「人・農地プラン」がTPP交渉を踏まえた農業政策でなく、地域コミュニティ形成型のプランでなければならぬが。

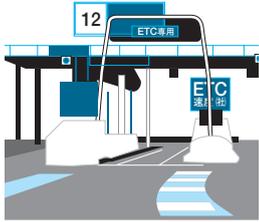
事業部長 農家と十分話し合い、世界と勝負する農業だけでなく、地域コミュニティを目指したプランを構築できればと考えている。

土地利用のあり方について

木村 北熊本スマートインターチェンジの設置には大きな期待がある。今定例会にも下水道事業計画変更に伴う予算が計上されているが、今後、周辺地域の振興に向けた動きは。

まちづくり戦略室長 本市と包括連携協定を締結している熊本製粉の機能強化と設備導入の促進支援と共に新たな雇用創出に向けた食、健康関連の企業誘致を推進していく。

併せて、広域的な観光ルートの玄関口になると考えられ、ユーパレス弁天の物産館が市のアンテナショップとして重要性が増すと考える。



あん質問はどぎゃんなった追跡

一般質問で以前取り上げたことが実現しました。

歩道の整備はとても重要、合志市の今後の整備方向は
(一般質問 平成23年9月議会)

住宅が建ち並び歩道設置が困難な道路や危険な交差点についてはカラー舗装を実施していきたい。

平成24年2月10日に3ヶ所カラー舗装を設置しました。

- ・黒石新開線東小学校入口交差点
- ・南群コミュニティセンター前変則交差点
- ・市道建山1号線歩行者道

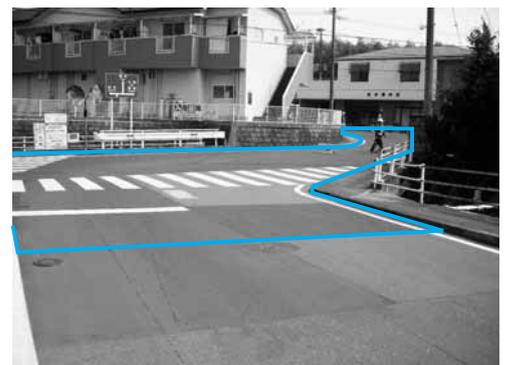
平成24年7月27日にカラー舗装を設置しました。

- ・竹迫下町変則交差点

カラー舗装とは

美観上あるいは交通の安全対策上、道路の機能を高めるために着色した舗装のこと。

さらに、カラー舗装が新しい快適空間として人々にうおいとゆとりをもたらしています。



竹迫下町変則交差点

議員参加の主な行事

5月12、13日、市内の中学校で体育大会が行われました。



中学校体育大会



5月22日(火)、午後3時からユウパレス弁天で行われました。

合志市商工会総会



5月28日(月)、午前10時から御代志市民センターで行われました。約450人の参加がありました。

戦没者追悼式



6月2日(土)～9日(土)まで上庄塩浸川及び蛇の尾公園一帯で行われました。6月2日にイルミネーションの点灯式が行われました。

上庄区ホタル祭り



6月10日(日)午前8時30分から合志市中央運動公園グラウンドで消防小型ポンプ操法大会が行なわれました。

合志市消防操法大会

議会の動き

(4月～6月)

【4月】

- 2日 議会活性化調査研究特別委員会《第3小委員会》
- 5日 第248回熊本県市議会議長会(上天草市)
- 9日 議会広報調査特別委員会
- 12日 議会活性化調査研究特別委員会《第4小委員会》(人吉市)
- 13日 議会活性化調査研究特別委員会《第1小委員会》
- 20日 議会活性化調査研究特別委員会《第2小委員会》
議会運営委員会
議会活性化調査研究特別委員会
- 23日 議会広報調査特別委員会
- 26日 九州市議会議長会定期総会、第1回理事会(宮崎県)
- 27日 議会活性化調査研究特別委員会《第1小委員会》
議会広報調査特別委員会

【5月】

- 2日 議会広報調査特別委員会
- 8日 議会広報調査特別委員会
- 10日 総務常任委員会
議会活性化調査研究特別委員会《第3小委員会》
京都府乙訓市町議会より
「事務事業評価、施策評価の取り組みについて」
視察研修
- 14日 広島県尾道市議会より
「議会改革・政策評価について」視察研修
議会活性化調査研究特別委員会《第2小委員会》(水保市)
- 16日 議会活性化調査研究特別委員会《第1小委員会》
福井県大野市議会より
「政策・行政評価の活用について」視察研修
- 17日 八戸市議会より
「葉たばこの生産及び廃作に対する指導状況について」視察研修
- 18日 全員協議会
議会活性化調査研究特別委員会
総務常任委員会
産業建設常任委員会
菊池地域市町議会議長・事務局長合同会議(菊池市)
- 22日 九州市議会議長会第2回理事会(東京都)
第249回熊本県市議会議長会(東京都)
- 23日 第88回全国市議会議長会定期総会(東京都)
- 25日 議会活性化調査研究特別委員会《第3小委員会》(御船町)

【6月】

- 1日 議会運営委員会
- 4日 議会運営委員会
- 8日 議会運営委員会
第2回(6月)定例会開会
全員協議会
議会活性化調査研究特別委員会《第4小委員会》
- 12日 議会活性化調査研究特別委員会《第1小委員会》
- 14日 議会活性化調査研究特別委員会
議会活性化調査研究特別委員会《第3小委員会》
議会広報調査特別委員会
- 15日 議会活性化調査研究特別委員会《第2小委員会》
- 26日 第2回(6月)定例会閉会
議会運営委員会
議会活性化調査研究特別委員会《第3小委員会》

平成24年第3回定例会日程(予定)

お知らせ

次回の定例会は8月31日からの開催となります。
ぜひ、傍聴においでください。

月	日	曜	会議名	主な内容
8	31	金	本会議	市長提出議案上程及び説明
9	6	木	本会議	質疑、委員会付託
	7	金	常任委員会	付託事件の審査
	10	月		
	11	火		
	12	水		
	14	金	本会議	一般質問
	18	火		
19	水			
21	金	本会議	委員会報告 (質疑、討論、表決) 議員提出議案 (上程、質疑、討論、表決)	

※日程は、変更になる場合があります。

おめでとうございます。



東 孝助議員

池永幸生議長

第88回全国市議会議長会定期総会において、池永幸生議長が地方財政委員会委員としての功績に感謝状を受けました。

また、東 孝助議員が議員在職10年以上表彰を受けました。

九州北部豪雨災害のお見舞いを申し上げます

7月11日から12日にかけての九州北部豪雨により亡くなられた方々のご冥福を心からお祈りするとともに、被害にあわれた方々に心からお見舞い申し上げます。議会としても被害の復旧に對して早急に取り組んでまいります。

議会広報調査 特別委員会

委員長 島田 敏春
副委員長 後藤 修一
委員 濱元幸一郎
委員 松本 龍一
委員 西嶋 隆博

今では農業、特に畜産振興や交通安全を祈願する祭りとして年々二層の賑わいを見せており、合志市で開催される一番早い夏祭りとして古い歴史を守る伝統の祭りです。
暑い日が続きますが市民のみなさんと乗り越えたいものです。
今後とも広報委員一同で頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いたします。

その後も地元住民の手で守り続けられ、祭りが行われなかった年は一回もなかったと伝えられています。
この祭りは、鎌倉時代(約800年前)に竹迫地蔵職として派遣された中原師員(なかはらもろかず)が、国家安全を祈るため竹迫の郷に観音祭の行事として源頼朝の許可を得て始めた「風流盆踊り」が起源とされています。祭りは竹迫氏合志氏時代を受け継がれ、加藤清正公への献上馬産地とされますその名を高めてきました。

竹迫観音祭りは、毎年7月10日の夕方から竹迫町内で行われ、木製のドラムジャーと呼ばれる台車に太鼓2張りを載せ、太鼓を叩きながら各町内(上町、下町、横町地区)から若衆が出て引きまわる祭りで、

編集後記

ピーピーヒヤフラ、ピーヒヤフラ、子供たち(表紙の写真)が額に汗をかき、真剣な眼差しで一生懸命横笛の練習、伝統を守るため約30年間後継者づくりを行っています。